

1 教職員研修について

(1) 研究主題

「情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践」
—教育の情報化の推進を通して—

(2) 努力目標

- 高度情報通信社会に主体的に対応できる情報活用能力の育成
- I C Tを活用した学習指導の工夫・改善
- 教員の I C T活用指導力の向上

2 夏季実技研修会及び主任会

今年度の情報教育夏季研修会は S k y 株式会社の岩崎様・平野様・前田様を講師に迎えて、タブレット端末とタブレット端末用共有ソフトウェア「SKYMENU Class」の研修を行った。

(1) 期日 平成 29 年 8 月 18 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 00

(2) 会場 伊予市立由並小学校

(3) 内容 授業における I C T活用 (タブレット端末と SKYMENU Class の活用実習)

3 成果と今後の課題

指導要領の改訂に伴いタブレット端末の導入が話題となっているが、タブレット端末を用いてどのように授業を構成していくのか、学習の中でのタブレット端末の有効的な活用方法はどのようなものであるのかという疑問がよく聞かれる。そこで、各校の情報教育の中心となる、情報教育主任から研修を深めようと本研修会を行った

本研修においては、タブレット端末と学習支援システムを活用することで、どのような学習の展開が可能なのかということについて学んだ。タブレット端末の特性は、その持ち運びが容易であることと画像、音声、動画、文字など複数のメディアを一元化できることである。それに加え、共有ソフトウェアを導入することにより、教師用のタブレット端末と学習者用のタブレット端末をつないで情報を配布、回収、提示したり、学習者同士のタブレット端末をつないで情報の共有や整理を目的とした意見交換を行ったりすることが可能になった。タブレット端末の特性を生かした学習を構築することで、学習者一人一人が様々なメディアを通して気づき、考えたことを互いに伝え合い、練り上げていく中で学習を深めるといった、「主体的、対話的で深い学び」が実現されると考える。

今後、研修した内容を各学校で広め、タブレット端末の導入に向けて、関係機関への働き掛けを行ったり、教員の I C T活用力の向上につながる校内研修を行ったりする取組が重要である。

